

留学先：Clemson University

氏名： 吉田 莉久

### 【はじめに】

みなさんはじめまして。福井大学教育地域科学部・学校教育課程・英語教育サブコース 4年生の吉田莉久と申します。本年度、アメリカ・サウスカロライナ州・クレムソン大学に交換留学生として留学させて頂くことになりました。8月下旬から5月上旬までの約9ヵ月間、自分にとって実のある留学になるよう、様々なことに取り組んでいきたいと思っております。

本報告書では、留学先の大学のことや留学先の授業の様子などはもちろん、私が普段の生活の中で感じたこと、印象に残った体験を書いていきます。拙い文章にはなるとは思いますが、少しでも留学される方にとって参考になればと思います。よろしくお祈りいたします。報告したいことは山ほどあるのですが、今回は、留学先大学、新生活、イベントの3点について紹介します。



### 【クレムソン大学について】

ここクレムソン大学は、とても規模が大きい大学です。現地の学生に聞くと、アメリカの中では田舎で大学自体も大きくはないと言いますが、やはり日本とはすべてにおいて規模が違います。実際、学生数も1万8千人を超えていて、敷地も広く、学内には常にバスが走っています。施設も充実していて、図書館をはじめ、スターバックスなどの飲食店、ジムや運動できる場所も多くあります。図書館を初めて見たときは、思わず博物館かよと突っ込んでしまいました。。そしてなにより感動したのが、アメリカンフットボールのスタジアムがあることです。クレムソン大学は去年の全米チャンピオンで、アメフトにとっても力を入れています。来月から試合が始まるので、また次回以降詳しく紹介していこうと思います。また、キャンパスカラーがオレンジなため、部活の試合があるときや毎週金曜日はみんなオレンジのシャツを着ていて、大学愛が強いなども感じました。



図書館 目の前には巨大な噴水



約8万人収容可能なスタジアム

### 【新生活の始まり】

私は8月15日に成田空港を発ち、アトランタ空港付近で1泊、そしてGSP空港へ、そこから大学の

無料バスで移動し、現地時間で 8 月 16 日の夜に大学に着きました。福井出発から大学到着まで 60 時間以上の長旅で、大学に到着するころにはくたくたでした。大学のオリエンテーション自体は 8 月 20 日からだったため、それほど急ぐ必要はなかったのですが、授業の履修登録に取り組みたかったため、大学入居日の初日に入寮しました。

私が住んでいる寮は、いわゆるシェアハウスのようなところです。4人でリビング、キッチン、トイレ、バスルームを共有し、2人で1部屋を使っています。思ったよりも快適で、今のところ問題なく過ごしています。強いて言うなら、ベッドが高くて（床から 130cm）寝相の悪い私は毎日びくびくしているくらいです。私のルームメイトは2人がオーストラリア人、1人がアメリカ人です。オーストラリア人の2人は毎日飲みに行っていて基本家にはいませんが、アメリカ人の子とはたまにゲームを一緒にしたり、買い物に行ったりしています。3人とも良いルームメイトで、今学期は快適に過ごせそうです。

食事については、ミールプランを取っています。このプランでは今学期、いつでも好きな時に食堂に行き、好きなものを食べることが出来るため、非常に楽です。食べ物も思ったより美味しくて、今のところは食事も楽しいです。ただ、やはり高カロリーなものが多いため、何を食べるか気を付けようと思います。

### 【イベント】

大学に到着してからの 1 週間は、留学生向けのオリエンテーション、そして新学期に向けてのイベントなどで毎日が賑わっていました。アメリカに来て衝撃的だったことは、どのイベント会場でも無料のものがもらえることです。食べ物はもちろん、他にもボールペンやシャツなども全て無料で、どうやって採算を取っているのか不思議になるくらいでした。

今月は近くの町で行われた日系の方々によって開かれた「お盆祭り」に参加もしました。この留学中に日本のイベントを主催する側にもなりたいと考えています。また、8月で最も大きかったイベントは、“eclipse”（皆既日食）でした。99年ぶりの皆既日食、かつクレムソン大学はそれを見るのに絶好のスポットだったらしく、当日には信じられないくらいの人で溢れていました。太陽が完全に隠れたときは、本当に感動しました。貴重な経験をアメリカで出来て良かったと思います。



☞ 盆祭りの様子  
お弁当を食べれたり、射的などのゲームもありました！

間もなく太陽が隠れる瞬間 ☞  
これでも昼の3時です！



以上が 8 月の報告内容です。